

研究課題名	経カテーテル的大動脈弁植え込み術（TAVI）術前の計画用 CT 画像に対するブレ補正ソフト（Motion Correction）の有用性に関する包括的検討
研究期間	実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	2023 年 3 月から 2026 年 3 月の間に、広島大学病院で TAVI 術前の計画用 CT として心臓 CT が施行された、または施行される成人患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：TAVI 術前の心臓 CT 画像に対するブレ補正ソフトの有用性に関して検討します。 研究の方法：心臓 CT 検査では心拍動の影響により、しばしばブレを有した画像となりますが、近年はこのようなブレを補正するソフトが開発されています。本研究では、研究対象者の診療録（カルテ）内のデータおよび CT 画像を使用して、冠動脈石灰化、冠動脈狭窄、弁口面積および心筋評価に対するブレ補正ソフトの有用性を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	患者さんの性別、年齢、身長、体重、心拍数、臨床診断、CT画像、画像検査結果です。
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 放射線診断学 教授 栗井 和夫
その他	本研究は GE ヘルスケア・ジャパン株式会社より研究資金の提供を受けて実施します。同社とは受託研究契約を締結し、研究の内容や結果に影響を及ぼさないように、研究の実施、データ解析に関与をしないことで、研究の客観性・信頼性を担保します。利益相反については広島大学臨床研究利益相反管理委員会にて管理されています。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果

が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 放射線診断科

担当者：診療准教授 立神史稔

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5257